

# 慢性肝疾患患者の予後に関する検討に関する研究への

## ご協力をお願い

市立福知山市民病院消化器内科では、慢性肝疾患の患者さんを対象にした研究「慢性肝疾患患者の予後に関する検討」を実施いたします。そのため過去に市立福知山市民病院で慢性肝疾患（ウイルス性肝炎、脂肪性肝疾患、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、原発性硬化性胆管炎、慢性肝障害）の診断を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

実施にあたり市立福知山市民病院医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

### 研究の目的

近年、日本人の高齢化や生活習慣の変化により慢性肝疾患患者の成因が変化してきています。当院の慢性肝疾患に対する実態を調査することにより、予後の改善を目指すことを研究の目的としております。

### 研究の方法

#### ・対象となる方について

市立福知山市民病院消化器内科で慢性肝疾患（ウイルス性肝炎、脂肪性肝疾患、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、原発性硬化性胆管炎、慢性肝障害）の診断を受けられた 20 歳以上の方

・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2024 年 12 月 31 日

#### ・方法

当院消化器内科において慢性肝疾患の診断を受けられた方で、診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。予後と取得した情報の関連性を分析し、予後に関与する因子について調べます。

#### ・研究に用いる試料・情報について

情報：性別、年齢、身体情報（身長、体重、血圧など）、病歴、治療歴、家族歴、併存疾患、既往歴、嗜好歴、血液データ（血算、生化学など）、病理組織情報、エコー/CT/MRIなどの画像情報、カルテ番号

#### ・個人情報の取り扱いについて

患者さんの血液や画像、病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し、研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（市立福知山市民病院 消化器内科 医師 原 祐）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### 研究組織

研究責任者

市立福知山市民病院 消化器内科 医師 原 祐

### お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、同意を取り消した時点で既に研究結果が学会や論文などで公表されている場合など、廃棄することができない場合があります。

市立福知山市民病院 消化器内科

職・氏名 医師・原 祐 電話：平日 9:00-17:00 0773-22-2101